

交通結節点における 高度見守りサービス



昭和自動車株式会社

自動車事業本部乗合事業部 白津重範

講演内容

- 会社概要
- 地域交通の課題
- 九州大学COIとの取り組み
- 今後の課題

会社概要（昭和自動車株式会社）

企業理念 「企業は人なり」

- 人を育て企業の成長を目指す
公共交通事業者として地域社会に貢献する
- 昭和12年（1937年）創業（佐賀県唐津市）
- 佐賀県、福岡県西部にて路線バスを運行
- 主な路線
 - 佐賀県北西部（唐津市・玄海町・伊万里市）
 - 佐賀県中部（多久市・武雄市）
 - 佐賀県南部（山間部）（佐賀市・神埼市）
 - 福岡地区（福岡市西区・糸島市）
（九州大学線、九州大学線（糸島）西の浦線）

- 伊都キャンパス開校に伴い、2005年に開業。
 - ✓通勤通学：九州大学、他地域（博多・天神等）
 - ✓生活の足：周辺商業施設、病院等
- 鉄道（JR九州）
 - ✓乗車人員：約9,500人/日（JR九州内16位）
 - 福岡空港（博多駅、天神、西新、姪浜経由）
 - 筑前前原行、唐津行
- バス（昭和自動車）
 - ✓乗降人員：約7,000人/日（年間乗客数2,100千人）
 - 九州大学線（学園通経由、周船寺経由、横浜西経由）
 - 西の浦線（地元住民の生活利用。高齢者の利用が多い）
- 周辺施設
 - ✓イオンモール伊都、区役所、図書館、郵便局、学校（小中高）

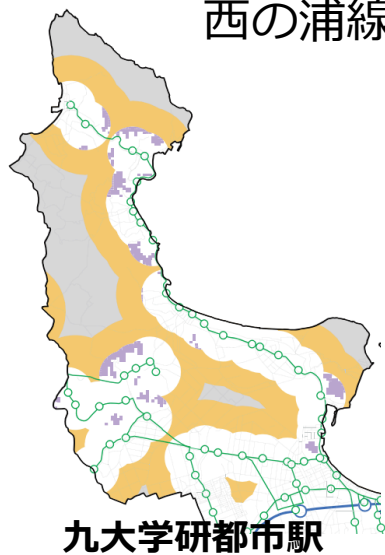
- 移動困難者の利用が「事前にわかること」で高度なサービスが展開可能
- 利用者の快適な乗り継ぎを実現するために、バス停の混雑を緩和する運行最適化が必要
- 公共交通機関のバリアフリー化は、交通事業者の努力義務と認識*
- 人手不足、資金不足



交通結節点での**乗り継ぎ抵抗の低減**を
少ないリソースで実現したい

* 国の施策：バリアフリー新法、バリアフリー整備ガイドラインの策定（国土交通省）

市民の生活に係る移動手段の確保



西の浦線：九大学研都市駅前発のバス路線。
地元住民・観光客が利用。

公共交通空白地



バス停から概ね 1km 以上離れ、
鉄道駅から概ね 1km 以上離れた地域

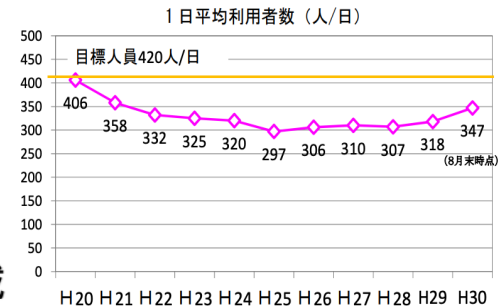
公共交通不便地



バス停から概ね 500m 以上離れ、
鉄道駅から概ね 1km 以上離れた地域

西ノ浦線の現状と課題

平成20年3月に路線廃止を検討していたが、地域、交通事業者、市で対応を協議し、自治体・地域住民の協力で運行継続中。
今後、**運行状況を把握した運行最適化**は交通事業者の喫緊の課題。

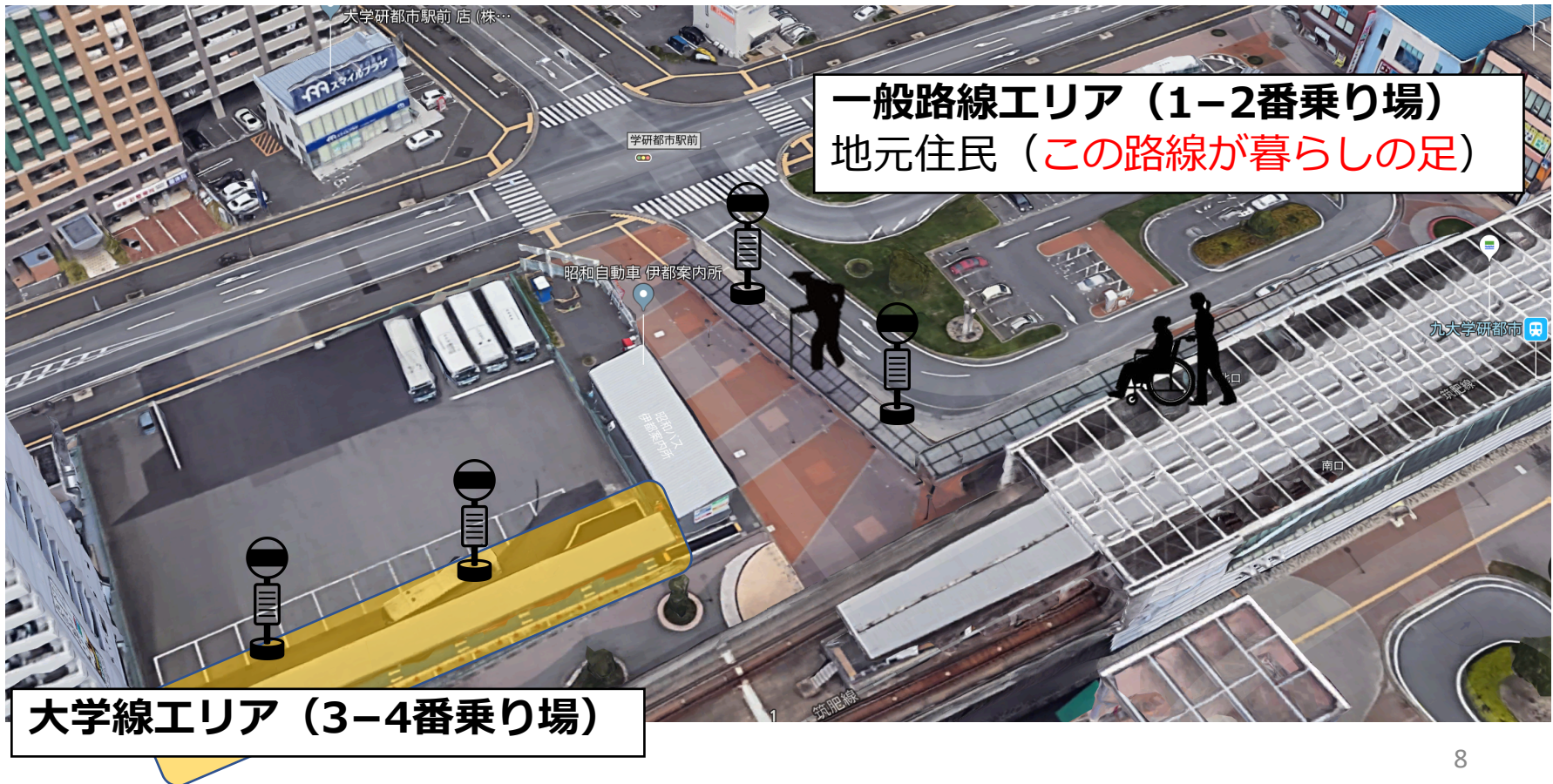


西ノ浦線の利用者数は、鉄道利用者（16,000人/日）の2%程度。路線存続には、観光促進、地域住民の利用促進が重要。廃線になると公共交通空白地が拡大し、高齢者による自家用車移動が増加する懸念。

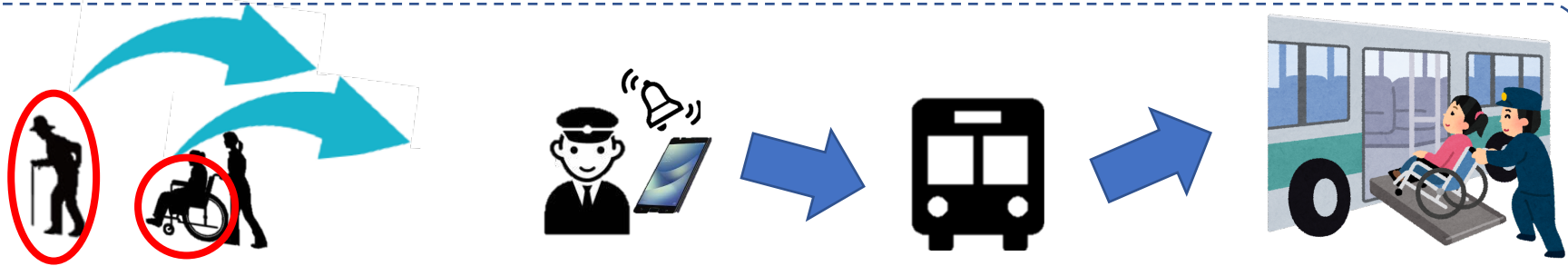
公共交通空白地 & 不便地を拡大を防ぐべく路線維持が望まれる地区は**全国に多数存在**

ICTによる継続的な運行支援の仕組みの実装が重要な役割

- 九大学研都市駅前にカメラを設置し、カメラ映像を活用した移動困難者の自動検知技術に基づく「**見守りサービス**」を参画機関と共に研究開発



交通結節点における「見守り・移動支援サービス」 の社会実装モデル（他地域で横展開可能なモデル） を「九大学研都市駅前」で確立



センシング技術による移動
困難者（車椅子、カート、
白杖）の検知

交通事業者へ通知

担当者が乗り場で待機

乗車サポート
ノンステップバスの配車

制度：カメラ画像利活用ガイドブック（経産省・総務省）を参考に、個人情報保護法等関係法令を遵守した**プライバシーポリシー**を策定。対象となる利用者に広く周知。

**2021年度ゴール：技術と制度の共進化により
社会実装モデルを確立する。**

公共空間を広範囲に見守る取り組みは国内では皆無
（九大COIが前例を作り横展開可能なモデルを構築）

乗れる・乗りたいバスに乗る

公共交通機関（路線バス）による
外出促進サービスを展開（郊外向け）

バスは遅れてるから、あと5分は自宅待機。

今から10分後に来るバスに乗ったらいいよ！



最寄りのバス停の12時20分の〇〇行きのバスがノンステップバスです。乗車予約しますか？

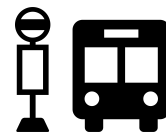
今からバス停まで歩いて行って、バスに乗れるかな？

バス停には屋根がないし、暑い／寒い／雨なのに待ちたくない。

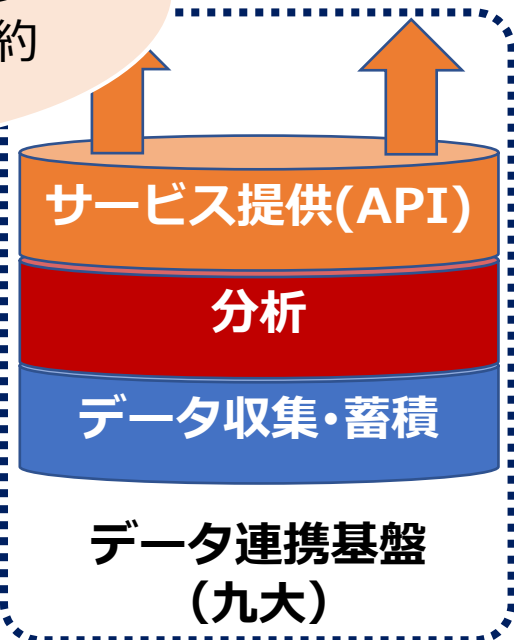
車椅子でバスに乗れるかな？

ノンステップバスが来るまで待たされる。そもそも混雑してると乗りづらい。

座って移動したい。



バスロケ
交通情報
混雑情報
(昭和バス×九大)



- ◆ 高度見守りサービスの実運用化のための課題抽出
 - ・ 近隣ステークホルダーとの連携

- ◆ ノンステップバス配車情報の利用者へのリアルタイム提供
 - ・ 情報基盤システムの保守運用

- ◆ 九大学研都市駅～九大伊都キャンパスを周辺におけるMaaS(Mobility as a Service)実用化に向け課題抽出（検討中）